

2020年度 日本工学院八王子専門学校											
医療事務科											
臨床医学各論Ⅳ											
対象	2年次	開講期	前期	区分	必	種別	講義	時間数	15	単位	1
担当教員	幸浩基、照井裕子			実務 経験	有	職種	医師、作業療法士				
授業概要											
脳神経・感覚器を学び、適切な病名につなげる知識を学ぶ。											
到達目標											
神経系の疾患、眼、耳など感覚系疾患についての、原因、治療法などの知識を修得することを目標とする。											
授業方法											
様々な疾病（部位、病状、治療法）などについて説明する。											
成績評価方法											
課題、小テスト、試験等を含めて総合的に評価する。											
履修上の注意											
授業中の私語や受講態度などには厳しく対応する。理由のない遅刻や欠席は認めない。また、授業時数の4分の3以上出席しない者は試験を受験することができない。授業の進捗状況により、内容が前後する場合がある。											
教科書教材											
診療情報管理士テキストⅠ/(株)日本病院会、メディカルドクターズクラーク講座テキスト1/ニチイ学館											
回数	授業計画										
第1回	神経系の疾患（1）（中枢神経系の炎症性疾患について理解する）										
第2回	神経系の疾患（2）（主に中枢神経を傷害する系統萎縮症について理解する）										
第3回	神経系の疾患（3）（錐体外路障害および異常運動について理解する）										

臨床医学各論Ⅳ

第4回	神経系の疾患（4）（神経系のその他の変性疾患、中枢神経系の脱髄疾患について理解する）
第5回	神経系の疾患（5）（挿間性および発作性障害、神経、神経根および神経叢の障害について理解する）
第6回	神経系の疾患（6）（多発性ニューロパチーおよびその他の末梢神経系の障害について理解する）
第7回	神経系の疾患（7）（神経筋接合部および筋の疾患、脳性麻痺およびその他の麻痺性症候群について理解する）
第8回	神経系の疾患（8）（神経系その他の障害について理解する）
第9回	眼および付属器の疾患（1）（眼瞼、涙器および眼窩の障害、結膜の障害について理解する）
第10回	眼および付属器の疾患（2）（水晶体の障害、脈絡膜および網膜の障害について理解する）
第11回	眼および付属器の疾患（3）（緑内障について理解する）
第12回	耳および乳様突起の障害（1）（外耳疾患について理解する）
第13回	耳および乳様突起の障害（2）（中耳および乳様突起の疾患について理解する）
第14回	耳および乳様突起の障害（3）（内耳疾患について理解する）
第15回	耳および乳様突起の障害（4）（耳のその他の障害について理解する）